

整理No.	体系No. 関連体系	頁	総合戦略 事業番号	事業名	概要	2年度実績				特記事項(効果と課題)	担当課	
						目標1	目標2	目標3	目標4			
5 国際交流 1. 国際理解を育む機会づくり (1) 交流の機会の拡充												
5 国際交流 1. 国際理解を育む機会づくり (2) 海外都市との交流の活性化												
5 国際交流 1. 国際理解を育む機会づくり (3) 国際理解に向けた情報の収集・発信・共有												
1	1-1-(1) 2-3-(4) 3-1-(3) 4-2-(3) 5-1-(3)			CATVによる情報提供	CATVによる生涯学習、スポーツ振興、文化芸術、観光、国際交流関連情報を提供します。	文京区民チャンネル「旬感!ぶんきょうタイム」「くらしの情報室」「Bサーチャーズ」「ぶんきょう浪漫紀行」「プレミアムステージ」「文京インフォメーション」ほか また今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止や無観客開催となった講座等を番組化し、放送・配信を行った。	✓	✓	✓	-	CATVで放送することにより、イベントなどを広く区民に周知することができる。マルチビジョンやSNSを活用し、今後も広く視聴していただくよう努める。	広報課
2	1-1-(1) 2-3-(4) 3-1-(3) 4-2-(3) 5-1-(3)			区報の発行	区報による生涯学習関連情報の提供	4月10日 128,000部 1回 4月25日～8月25日 76,640部 9回 9月10日～10月25日号 77,890部 4回 11月10日～12月25日 78,090部 4回 1月25日・2月10日 78,690部 2回 2月25日～3月25日 79,490部 3回 計年23回 1月1日号 78,690部 年1回 ※新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い配送方法が変更したため、部数増減あり	✓	✓	✓	-	外国語版生活便利帳の発行(4カ国語併記 日本語・英語・ハングル・中国語)	広報課
3	1-1-(1) 2-3-(4) 3-1-(3) 4-2-(3) 5-1-(3)	44 60 70		ホームページ・SNS等による情報発信	ホームページ・SNS等による生涯学習、スポーツ振興、文化芸術、観光、国際交流関連情報の発信	ホームページ「文京区のできごと」、フェイスブック・ツイッター、パブリシティ等で発信	✓	✓	✓	-	PC及びタブレット端末等の普及が進む中、インターネット上での情報発信は効果が高いことから、今後も広い発信に努める。	広報課
5 国際交流 2. 外国人が快適に過ごせる環境づくり (1) 区の資源を活用した、歴史文化等への理解の推進												
5 国際交流 2. 外国人が快適に過ごせる環境づくり (2) 外国人の生活・滞在に対する支援												
4	5-2-(2)			外国語版母子手帳の配布	英語、中国語、ハングル語、スペイン語、ポルトガル語の5カ国語の母子手帳を配布。	交付件数:50件	✓	-	-	-	・日本語の分からない区民の方々に母子保健制度を深く理解してもらうことができた。 ・外国語版母子手帳は、英語、中国語、ハングル語、スペイン語、ポルトガル語の5カ国語の配布しているため、他の言語についても配付検討が必要である。	健康推進課
5	5-2-(2)			日本語指導員の派遣	英語圏以外の、日本語指導が必要な児童、生徒に母国語の日本語指導員を派遣しています。	児童28名、生徒7名に対し、延べ35人の日本語指導員を派遣	✓	✓	-	-	日本語指導が必要な児童、生徒に母国語の日本語指導員を派遣することで、学校生活に適應できるような力が育まれている。	教育指導課
6	1-1-(1) 2-3-(4) 3-1-(3) 4-2-(3) 5-2-(2)			外国語版生活便利帳の発行	外国語版生活便利帳の発行(4カ国語併記 日本語・英語・ハングル・中国語)	外国語版生活便利帳の発行(4カ国語併記 日本語・英語・ハングル・中国語) 転入者等に配布(令和元年度発行)	✓	✓	✓	-	4カ国語(日本語・英語・ハングル・中国語)を併記しており、外国の方に各種サービスや区政情報をお知らせすることができる。	広報課
7	1-1-(2) 5-2-(2)			能力開発『実務・専門』ステージ 実務研修「庁内留学in Bunkyo～国際交流人の育成～」	東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けて、外国人講師による英語研修を実施するとともに、TOEICの受験を研修に盛り込み、TOEIC600点以上の取得者及び既存で英会話可能な職員をEnglish Navigatorとして配置し、外国人来庁者への中心的役割を担わせる。	【平成27年度～】 時期:9月～12月(後期) ※前期は新型コロナウイルスの影響により中止 内容:グループレッスン、マンツーマンレッスン、自習 受講者数:後期(9～12月) 12名	✓	✓	-	-	・受講生に好評である。 ・TOEIC600点以上の取得者を増やすことが課題である。	職員課